

No	補助 単 独	交付対象事 業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業実績(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 初期	事業 終期	A						効果・検証	予算 区分	事業効果
							総事業費 (実績額)	B 国庫 補助額 (円)	C コロナ交付金充当額 (円)	D 起債額 (円)	E 一般財源 (円)	F その他 (円)			
							269,469,433	1,774,000	237,796,000		29,887,433	12,000			A (委員評価)
1	単	安心教育環 境整備事業 (第3期) 教育行事	学校教育課	①小中学校及び放課後子ども教室等の教育活動等において、子どもたち、教職員及び保護者等に安心と安全を提供できるよう、新型コロナウイルスの感染防止対策と無理のない教育活動を実施する。 ②教育行事の延期・中止によって発生したキャンセル料及び追加費用等の支援。 ③修学旅行のキャンセル料及び校外学習での感染予防対策費用を支援 79千円 ④地方公共団体	R4.4.1	R4.12.7	78,994		78,994				教育行事における感染防止対策を行うことにより、安心安全を確保した教育活動が行えた。	R4当初 (地)	◎
2	単	安心教育環 境整備事業 (第3期) 体育館	学校教育課	①コロナ禍における体育活動中の感染症対策として、換気設備を整備する。 ②換気用送風機の購入 ③貞光中学校体育館 ビッグファン73,800円×2台 ④貞光中学校	R4.4.1	R4.5.19	147,600		147,600				換気設備を整備することにより、適切な感染症対策を施したうえで体育活動が実施できた。	R4当初 (地)	◎
3	単	安心教育環 境整備事業 (第3期) 遠隔教育	学校教育課	①小中学校において、新型コロナウイルス感染症対策として臨時休業時のオンライン授業に必要な人材育成、端末及び周辺機材・付属品等の整備、校内行事のオンライン配信のためのWeb会議ライセンスの整備、インターネット環境がない家庭に通信費の援助を行うことで感染症対策を支援する。 ②GIGAスクールサポーターの配置委託、情報端末及び付属品、ライセンス購入、通信費の支援。 ③・GIGAスクールサポーター配置委託料1,980,000円(165,000円×12ヶ月)・小中学校児童・生徒端末用 タッチペン52,920円(135円×392個) 収納ケース215,600円(550円×392個)・小学校児童端末用 イヤホン216,975円(825円×263個)・中学校生徒端末用 ヘッドセット191,565円(1,485円×129個)・学校用配信用周辺機器 dynambook K60/FS 897,600円(56,100円×16台) ペリンガーCT200 7,900円(7,900円×1個)ACアダプター436,480円(3,520円×124個) ・臨時休業時の校内行事のオンライン配信のためのWeb会議アカウントの使用手数料 29,700円(29,700円×1年間)・臨時休業時にインターネット環境がない家庭への通信費支援 201,269円 合計4,230,009円 ④地方公共団体	R4.4.1	R5.3.31	4,230,009		4,222,109		7,900		遠隔教育環境を整備したことにより、個別の出席停止となった児童・生徒らが容易かつ高度な視聴環境でオンライン授業を受講することが出来た。また、ICT機器に詳しいサポーターを委託したことにより、教員自身のICT全般の知識が向上した。	R4当初 (地)	◎
4	単	医療機関感 染症患者受 入促進事業 (第3期)	半田病院	①公立病院として、コロナウイルス感染症患者を受け入れつつ、地域の中核的医療機関として一般患者に対しても安定した医療サービスを維持するために感染防止に必要な医療機器や設備を整備する(医療ガス吸引フィルター等改修工事は院内の吸引した空気の除菌、外部トイレ及び待合所設置工事は発熱外来等でコロナの検査に訪れた患者が待合中に専用で使用するためのもので飛散防止のため蓋付き) ②つるぎ町立半田病院事業会計に繰り出し、感染症患者受入及び院内感染防止等に要する費用を交付対象経費とする ③医療ガス吸引フィルター等工事8,060,000円、手動式除細動器825,000円、空気清浄機大2台611,600円、小5台598,500円、外部トイレ及び待合所設置工事3,960,000円、軽量X線透視診断装置1台15,400,000円、X線防護E7ロン1式500,500円、ハイキング式流量計16個259,424円、ハルスオキシメーター3台584,100円、医療用カート・移乗用ボード1式186,296円、ニトリ手袋40箱980,000円(自主財源-5,420円) ④つるぎ町立半田病院	R4.4.1	R4.8.31	31,850,000		31,850,000				医療ガス吸引フィルター等改修工事により、院内の吸引した空気を除菌して院外に放出している。外部トイレ及び待合所設置工事は発熱外来でコロナ検査時に車中で長時間待機する患者に使ってもらった(院内トイレの使用を控えてもらった)。又、3階コロナ病棟に整備した機器や備品は一般患者と分けて使用することにより感染対策を図った。空気清浄機は待合室やデイルーム、診察室に設置することにより一般患者に安心して医療のサービスを受けてもらうことができた。	R4当初 (地)	◎

No	補助単独	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業実績(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 初期	事業 終期	A					効果・検証	予算 区分	事業効果	
							総事業費 (実績額)	B 国庫 補助額 (円)	C コロナ交付金充当額 (円)	D 起債額 (円)	E 一般財源 (円)				F その他 (円)
5	単	防災活動等 支援事業 (第2期)	管理防災課	①・新型コロナウイルス感染症対策として、避難所用間仕切り、段ボールベッド、消毒用アルコール等を備蓄することにより、災害時に町が開設する避難所等での感染を予防する。 ・新型コロナウイルス感染症対策として、庁舎内に消毒用アルコール等を設置することにより、平時において感染を予防する。 ②③ ・消耗品費 消毒用アルコール 222L 264千円 その他ペーパータオル等129千円 計393千円 ・備品購入費 段ボールベッド 340個 2,005千円 避難所用間仕切り4部屋セット 50セット 2,580千円 災害対策本部用パーテーションホワイトボード 5個 299千円 避難所要保護者用パーテーション 12セット 531千円 計5,415千円 ④地方公共団	R4.5.1	R5.2.8	5,807,968		5,807,968				庁舎内に消毒用アルコールを設置、また、庁舎内の消毒用品を整備することにより、平時からの感染防止対策を実施した。また、避難所での感染防止対策として、段ボールベッド、間仕切り等を整備し、コロナ禍における災害時の対応に備えることができた。	R4当初 (地)	◎
6	単	公共的空間 安心確保事 業(第3期)	保健セン ター	①住民の参加する健康増進業務実施時の新型コロナウイルス感染症対策として、ウイルス除去機能付空気清浄機を導入することで参加住民の感染リスクの軽減を図る。 ②ウイルス除去機能付空気清浄機購入費用 ③ウイルス除去機能付空気清浄機126,500円×2台+94,600円×1台=347,600円 ④つるぎ町保健センター	R4.4.1	R4.5.23	347,600		347,600			婦人検診や総合健診など多くの人が来所する健康増進事業実施時に、ウイルス除去機能付空気清浄機を使用することで、参加住民の感染リスクの軽減を図ることができた。	R4当初 (地)	◎	
7	単	思いやり券 交付事業 (第2期)	産業経済課	①コロナ禍の長期化により疲弊した地域経済の回復のため、町内で利用可能な商品券を発行し、消費需要を活性化させる。 ②思いやり券換金額補助費、印刷費、郵送料、消耗品費 ③積算根拠 (1)商品券換金補助 118,557,000円(発行総額122,055千円=15,000円×8,137人(令和4年1月31日時点)) (2)商品券・案内等印刷費 1,218,728円 (3)商品券・事業者案内・通知等郵送料 3,394,428円 (4)備品・消耗品 封筒、プリンタートナー、事務用品等購入費 85,773円 ④対象者 (1)商品券配布対象者 令和4年5月1日時点で町内に住民票のある全町民 (2)商品券換金額補助対象事業者 事業者募集期間中に取扱い事業者登録の確認がとれた者	R4.4.1	R5.1.18	123,255,929		101,218,011		22,037,918	町内登録店で使用可能な商品券を配布し、9割以上が使用され、登録店により換金された。消費が拡大し、地域経済の活性化につながった。	R4当初 (地)	◎	
8	単	NPO法人活 動支援事業	福祉課	①コロナ禍で減少した収益の補助支援により地域活動支援作業所の活動が継続して行うことができる。 ②作業所としてのサポート支援及び施設の維持管理等 ③地域活動支援事業1000千円 ④特定非営利活動法人 ハッピースマイル(障害者地域活動支援センター)	R4.4.1	R5.3.31	1,000,000		1,000,000			コロナ禍前の7割程度に縮小していた事業規模が、事業実績報告において前年比1割以上拡大することができた。	R4当初 (地)	○	
9	単	思いやり券 交付事業 (第2期) コロナ禍に おける原油 価格・物価 高騰対応分	産業経済課	①コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受ける生活者を支援するため、町内で利用可能な商品券を発行し生活者支援を実施する。 ②思いやり券換金額補助費、印刷費 ③積算根拠 (1)商品券換金補助 55,383,000円(発行総額56,000千円=7,000円×8,000人) (2)商品券印刷費 577,005円 ④対象者 (1)商品券配布対象者 令和4年5月1日時点で町内に住民票のある全町民 (2)商品券換金額補助対象事業者 事業者募集期間中に取扱い事業者登録の確認がとれた者	R4.6.16	R5.1.18	55,960,005		48,151,000		7,809,005	町内登録店で使用可能な商品券を配布し、9割以上が使用され、登録店により換金された。原油価格・物価高騰の影響を受ける生活者の支援につながった。	R4補正 (地)	◎	
10	補	学校保健特 別対策事業 費補助金	学校教育課	①学校教育活動の着実な継続、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながらの教育活動や家庭学習を実現させるため、学校が実施する密閉・密集・密接を回避し、児童生徒・教職員等の新型コロナウイルス感染症対策に必要な保健衛生用品や清掃・消毒作業の業務委託及び換気徹底や衛生環境の向上のための備品の購入事業を支援する。 ②感染症対策及び子どもたちの学習保障支援に係る消耗品費、備品費等 ③小学校3校・中学校2校 3,524,816円 ④つるぎ町立小中学校5校	R4.3.1	R5.3.22	3,524,816	1,762,000	1,762,816			町内5つの公立学校において学校教育活動の継続のため、感染症対策に係る消耗品・備品等を整備することにより、教育現場の衛生環境が向上し、安心安全を確保した教育活動が行えた。	R3補正 (国)	◎	

No	補助 単 独	交付対象事 業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業実績(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始 期	事業 終 期	A					効果・検証	予算 区 分	事業効果	
							総事業費 (実績額)	B 国庫 補助額 (円)	C コロナ交付金充当額 (円)	D 起債額 (円)	E 一般財源 (円)				F その他 (円)
11	単	思いやり券 交付事業 (第3期) 電力・ガス・ 食料品等価 格高騰重点 支援分	産業経済課	①コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者に対し、町内で利用可能な商品券を発行し、消費の下支えを通じた生活者支援を実施する。 ②思いやり券換金額補助費、印刷費、郵送費、消耗品費 ③積算根拠 (1)商品券換金補助 38,619,500円(発行総額5,000円×7,972人(令和4年10月1日時点)) (2)商品券・案内等印刷費 1,022,049円 (3)商品券・事業者案内・通知等郵送費 3,247,551円 (3)備品・消耗品 封筒、プリンタートナー、事務用品等購入費 338,510円 ④対象者 (1)商品券配布対象者 令和4年10月1日時点で町内に住民票のある全町民 (2)商品券換金額補助対象事業者 事業者募集期間中に取扱い事業者登録の確認がとれた者	R4.10.17	R5.3.31	43,227,610		43,195,000		32,610		町内登録店で使用可能な商品券を配布し、9割以上が使用され、登録店により換金された。エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者に対し、消費の下支えを通じた生活者支援を行うことができた。	R4補正 (地)	◎
12	補	子ども・子育て 支援交付金	福祉課	(新型コロナウイルス感染症対策支援事業) ①新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に必要な消耗品等の経費を支援することにより、各子育て支援事業を継続して実施することができる。 ②子ども・子育て支援交付金の町負担分 ③放課後児童健全育成事業15千円 国庫補助12千円、県補助12千円 合計39千円 ④地方公共団体	R4.4.1	R5.3.31	38,902	12,000	14,902			12,000	子育て支援事業を行う2施設において、感染症対策に必要な消耗品を購入することで、安心安全に子どもへの支援を行うことができた。	R4当初 (地)	◎